

事業企画書

事業名	高齢者の見守り・生活支援事業	
1 事業目的・概要	<p>高齢者の孤独死の防止や生活に支障のある高齢者の支援を目的として、一人暮らしの高齢者や高齢者世帯の方を対象とした、安否確認やゴミ出し等の簡単な家事の手伝いや、草刈り等の環境保全活動を新規に支援する。</p> <p>支援を必要としている人に、どのような支援が届いているか分かるように記載して下さい</p> <p>【新規事業】</p> <ul style="list-style-type: none">・ゴミ出し等の簡単な家事手伝い・草刈り等の環境保全活動 <p>【拡充事業】</p> <ul style="list-style-type: none">・高齢者等の安否確認 <p>※全て新規事業の場合は記載不要</p> <p>【既存事業との区別】</p> <ul style="list-style-type: none">・活動エリアの拡大 <p>(〇〇市内の活動を隣接する□□市、△△町等で実施する)</p> <p>※全て新規事業の場合は記載不要</p> <p>目的、対象者、事業内容等について、具体的かつ簡潔に記載してください。</p>	
2 地域課題・社会的課題	<p>一人暮らしの高齢者や高齢者世帯が増加しており、近隣に家族等がない場合が多く、近所の方達だけで継続した支援を行うことは難しい。</p> <p>特に、当団体が活動を行っていた〇〇市〇〇地区では、〇〇市の〇〇〇統計結果からも高齢者世帯の割合が約40%と高い結果となっており、ゴミ集積所の掃除、近所の草刈り等を自治会で実施することは困難な状況となっているが、これらの支援をしているサービスがない。</p> <p>隣接する□□市、△△町についても〇〇議事録等や〇〇地域の自治会長から〇〇市と同様の課題があるとの報告を受けている。</p> <p>このため、地域住民とボランティアが協力して、高齢者の見守りや生活支援を実施していく体制を整備する必要がある。</p> <p>【根拠資料】</p> <ul style="list-style-type: none">・〇〇市 ××年 〇〇〇統計調査・□□市 ××年 〇〇〇議事録 <p>統計調査やアンケート結果などの結果等、根拠となる数値を必ず記載してください。</p> <p>※根拠資料は別途提出を求めますので準備願います。</p>	
3 この事業に対する他の助成の有無（申請中のものを含む。）	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<p>有の場合は、助成名称（団体）及び助成額</p> <p>助成名（団体名）：株式会社***</p> <p>助成額：10万円</p> <p>※国又は茨城県の他の制度により事業費補助等を受ける場合は、本補助金は受けられません。国及び茨城県以外の団体からの補助等がある場合には、その金額を差し引いた額が本補助額になります。</p>

<p>4 事業内容</p>	<p>①対象（だれに）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人暮らしの高齢者、高齢者世帯 ・高齢者が多い地域の自治会（〇〇市、□□市、△△町） <p>②手段（どのように）</p> <p>本人や自治会からの依頼を受けて以下の事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問による安否確認（30世帯@週2回 延べ3,000世帯/年） ・ゴミ出し等の簡単な家事支援（10世帯@月2回 延べ240世帯/年） ・ゴミ集積所の掃除、道路沿いの草刈り（月1回@2か所 延べ24箇所） ・各地区の夏祭り等においてチラシ配布により活動案内を実施し、活動の周知を図る（4地区@500枚） <p>※催事が中止になった場合、各自治会の回覧板等を活用し事業周知を図る</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>具体的な数値目標を設定し記載してください。 ※他の団体が開催する催事等を活用して実施する場合は、中止となった場合の対応策を必ず記載してください。</p> </div> <p>③目標（めざす姿）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が安心して生活できるような地域をつくる。 <p><目標に対する事業効果の測定方法></p> <ul style="list-style-type: none"> ・5年後の高齢者世帯における利用率80%。 （〇〇〇世帯/〇〇〇世帯 ※母数については〇〇〇統計結果による） ・利用者の満足度（アンケート結果）80%。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>目標となる姿だけでなく、事業効果を測定する具体的な方法、その基となる根拠も記載してください。 ※根拠資料は別途提出を求めますので準備願います。</p> </div>
<p>5 事業実施区域</p>	<p>■新規の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・〇〇市、県央地域・県内全域等 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>一市町村内のみでの事業、または、利用者・対象者が広域であっても、学習事業、子ども食堂、居場所づくりの事業の場合、実施拠点の市町村からの助成が必要となるため、必ず事前に市町村へ相談して下さい。</p> </div> <p>■拡充の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既に実施済の地域 〇〇市〇〇地区、〇〇地区 ・拡充で実施する地域 〇〇市〇〇地区 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>拡充で応募する場合は、既存事業の区域と、拡充の区域の区別が分かるよう記載してください。</p> </div>
<p>6 実行体制について</p>	<p>① 団体におけるスタッフの体制</p> <p><現状></p> <ul style="list-style-type: none"> ・常勤職員：〇〇名（うち、当該事業に対応する常勤職員〇名） ・非常勤スタッフ：現状：〇名（うち、当該事業に対応する非常勤スタッフ〇名） ・有償ボランティア：現状：概ね〇〇名 <p><目標（令和〇年）></p> <ul style="list-style-type: none"> ・常勤職員：〇〇名（うち、当該事業に対応する常勤職員〇名） ・非常勤スタッフ：〇名（うち、当該事業に対応する非常勤スタッフ〇名） ・有償ボランティア：概ね〇〇名 <p>助成金の交付を受けることが出来る場合は、事業に対応できるスタッフ数を増員し、事業を円滑に実施できる体制を構築する。</p>

	<p>② 市町村との連携等 <現状> ・〇〇市高齢福祉課から〇〇事業の業務委託を受けている。 ・〇〇市の社会福祉協議会や民生委員とは〇〇の事業を連携して実施している。</p> <p><目標> ・〇〇市に対し、事業広報等の協力を依頼する。 ・□□市に対し事業説明等を実施し、連携体制の構築に努める。</p> <p>③ 地域や他団体との連携・役割分担等 ・同一地域内で活動するNPO法人等にも当該事業の周知をはかり、利用者の掘り起しや横の連携を図る。 ・現状スタッフ体制では活動可能日数等に制限があるため、自治会長等との連携を密にし、活動地域の集約や日程調整が実施可能な関係を構築する。 ・市町村に働きかけをおこない、事業の周知と事業の利活用について検討してもらい、協調可能な範囲での協力を依頼する。</p>
<p>7 期待される成果</p>	<p>① 県民や地域への効果 地域の課題を県民で共有し、県民の関心を高めたり、ボランティア活動への参加を促したりする効果がある。</p> <p>② 現状や課題に対する効果 家族や近隣住民だけでは継続した支援が難しいため、多くの関係者で支援することで、取組を継続しやすい環境を整備する効果がある。</p> <p>【効果の確認方法】</p> <p>・県民や地域への効果 ⇒事業利用率、事業参加ボランティア数の増加数を効果確認の根拠とする。 ※当該事業は地域高齢者の利用率80%を目標とし、実作業については各地域の有償ボランティアの協力を得ながら事業実施する事業である。 このため、活動の拡大=県民や地域への効果に掲げた内容に対し効果があると判断できる。</p> <p>・現状や課題に対する効果 ⇒事業利用率、事業参加ボランティア数の増加数を効果確認の根拠とする。 ※当該事業は上記6 実行体制のとおり、市町村、地域、他団体と連携しながら事業を実施することを前提としているほか、有償ボランティアの協力を得ながら事業実施する事業である。 このため、事業利用率や事業参加ボランティア数が増えることは、相互の利害関係が一致し、事業継続しやすい環境が整備されたと判断できる。</p>
<p>8 団体運営について</p>	<p>① 課題解決の方法の先駆性、事業実施にあたっての団体の強みについて 市からの受託事業で配食サービスを実施している等、地域での認知度も高いことが強みで、地域とのネットワーク構築が円滑にできることが期待できる。</p> <p>② 資金確保に向けた取り組みについて 家事支援については受益者から300円/回程度の利用料を負担していただくほか、社協や日赤等の助成金の交付を申請するとともに、株式会社***から協賛金を貰える予定。 また、〇月からクラウドファンディングに取組み、当該法人の活動全体に対し1,000,000円の支援を求め、目標達成の際は、うち400,000円を当該事業費として充当する予定</p> <p>【事業収入見込み】</p> <p>・ゴミ出し等の簡単な家事支援 (令和〇年度 10世帯@300円@月2回=72,000円)</p> <p>・草刈り等の環境保全活動</p>

	<p>(令和○年度 2世帯@5,000円@月1回=120,000円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 協賛企業等からの協力金 <ul style="list-style-type: none"> (株)***他 9社を予定 (令和○年度 10社@10,000円=100,000円) クラウドファンディング <ul style="list-style-type: none"> 令和○年度 400,000円 <p>③ 助成事業終了後の体制、資金確保</p> <p>NPO法人の賛助会員の増加、本事業のサポーター制度の創設等により、当事業を支援して頂ける方を増やし、受益者負担金と合せて運営していく。</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">資産確保に向けた取組みや、助成事業終了後の資金確保については、事業計画書、事業収支予算書との整合性が取れるよう作成して下さい。</p>	
<p>9 共催団体等</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p>	<p>【有の場合】</p> <p>団体名：株式会社***</p> <p>関係：環境美化活動等に社員研修や社内CSR活動扱いで社員の方達に参加して頂ける予定。</p> <p>役割分担：団体会員、協力団体</p>

